



## 平成28年5月辻説法 永江 憲昭 先生

さんげ えこう  
「懺悔と回向～信仰心の原点」

5月17日(火)

午後6時30分から90分

会場：福商会館

中央区大名1-12-57

(天神西通り・ドラックイレブン角入る)

会費：1,500円

### 講師紹介 永江 憲昭 (ながえ・けんしょう)

福岡市東区松崎・浄土宗一心寺住職。1949年(昭和24年)生まれ。福岡大学大学院(修士)修了。専門は仏教学、浄土学、ビルマ仏教、浄土宗法要儀式。79年浄土宗北米別院特定布教師として渡米。80年ミャンマーのアバヤラマ僧院に留学。86年から福岡拘置所の教誨師。90年全国浄土宗青年会理事長に就任。95年に浄土宗の法式教師となる。共著は『法話の実践』『浄土宗法話体系』。

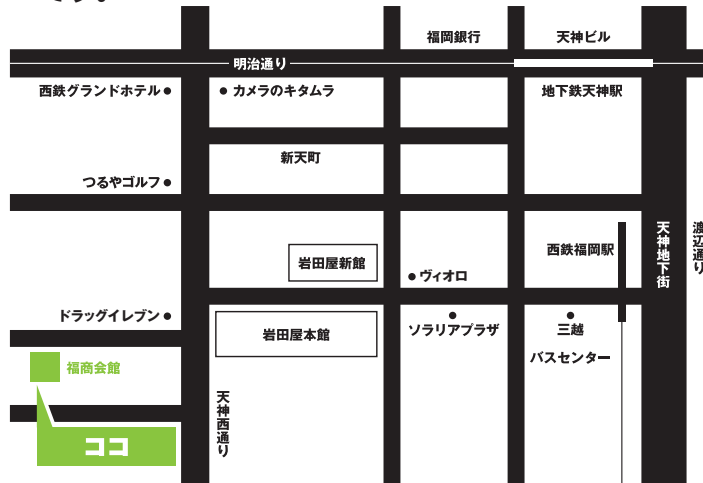
### コメント

仏教は人生の道標(みちしるべ)です。インドで生まれた教えが時代と地域が移り、対象となる人間の機根(きこん)が変わることによって、様々な展開をして現代に至っています。その現代日本に生きる我々にとって、大切と思われる教えが「懺悔(さんげ)と回向(えこう)」です。

現代人は忙しく働き、周囲に動かされ、自分自身を見失いつつあります。自身を見つめる内省の極みが「懺悔」です。また、日本に伝わった大乘仏教の第一義は化他行(けたぎょう)で、自分以外に思いをかける教えの極みが「回向」なのです。

これらのことを今一度考えることで、こころ豊かなより良い人生を送ることができると思います。

※「機根」とは、すべての人の中であって、仏の教えを受けて発動する能力のことです。



### 会場地図

福商会館

☎092(711)9890